

chelfitsch

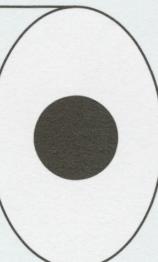
precoo 会員登録
会員登録

日曜・祝前 午前十時～午後七時
（木）午後四時～（水）午後八時
（木）午後四時～（水）午後八時
（木）午後四時～（水）午後八時

細田
アキラ



アキラ



Creation
Gallery
GB

チエルフィッチュの、これまでそれほど強調されてこなかった側面を見てもらえるようなものにできたらよいと考えています。——岡田利規



『現在地』2012

全作品の脚本と演出を手掛ける岡田利規により、
1997年に設立された演劇カンパニー「チエルフィッチュ」。

若者言葉による台詞や、日常の所作を誇張したような身体表現といった独自の表現方法を確立し、演劇のみならず、美術、文学と多方面から高い注目を集めました。また、近年は国内にとどまらず、アジア、欧州、北米と20カ国以上で上演を行い、活動の場を広げています。

新作公演を重ねるごとに、
常に新しい方法論を生み出していく「チエルフィッチュ」。

今回の展覧会では、公演ポスター、ちらしなどのグラフィックや舞台写真で、今までの活動を振り返りながら、岡田氏のことば、役者たち、舞台美術、照明といった、チエルフィッチュの世界をつくりあげるそれぞれの要素にスポットを当てます。

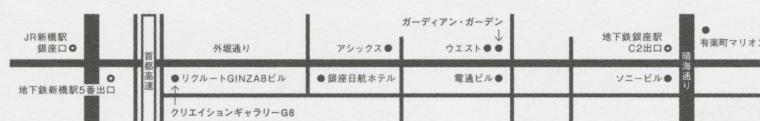
「チエルフィッチュ」は、どのようにできているのか?
「チエルフィッチュ」の表現したいものとは?

チエルフィッチュ初めての本格的な展覧会。舞台鑑賞とは少し違った視点で、チエルフィッチュを体験する場になればと思います。

- オープニングパーティー 2013年1月22日(火) 7:00p.m.-8:30p.m.
- 第240回クリエイティブサロン 出演:岡田利規他 入場無料 要予約(TEL03-6835-2260)
- ※日程、詳細は決定次第、WEBサイトにてお知らせいたします。

クリエイションギャラリーG8

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル1F
TEL 03-6835-2260 <http://rcc.recruit.co.jp/>



1



2



3



4



5



6

公演ポスター、チラシデザイン d=design, i=illustration, a=artwork

- 1.『三月の5日間』 d 水野学
- 2.『フリータイム』 d 仲條正義
- 3.『ホットベッパー、クーラー、そしてお別れの挨拶』 d 古屋貴廣 i 永岡大輔
- 4.『わたしたちは無傷な別人であるのか?』 d 古屋貴廣 i 横山裕一
- 5.『ソウガメのソニックライフ』 d 菊地敦己 a 小金沢健人
- 6.『現在地』 d 松本弦人

チエルフィッチュ chelfitsch

岡田利規が全作品の脚本と演出を手掛ける演劇カンパニーとして1997年に設立。チエルフィッチュ(chelfitsch)とは、自分本位という意味の英単語selfishness(自ら)が、明晰に発語されぬまま幼児化した造語。「三月の5日間」(第49回岸田國士戯曲賞受賞作品)などを経て、日常的所作を誇張しているよう/していないようだらだらとしてノイジーな身体性を持つようになる。その後も言葉と身体の関係性を軸に方法論を更新し続け現在に至る。2007年5月ヨーロッパ・パフォーミングアーツ界の最重要フェスティバルと称されるKUNSTENFESTIVALDESARTS2007(ブリュッセル、ベルギー)にて『三月の5日間』が初めての国外進出を果たして以降、アジア、欧州、北米にて海外招聘多数。2011年には『ホットベッパー、クーラー、そしてお別れの挨拶』が、モントリオール(カナダ)の演劇批評家協会の批評家賞を受賞。<http://chelfitsch.net/>

岡田利規 Toshiki Okada

1973年横浜生まれ。演劇作家/小説家/チエルフィッチュ主宰。活動は従来の演劇の概念を覆すとみなされ国内外で注目される。2005年『三月の5日間』で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。同年7月『クーラー』でTOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2005—一次代を担う振付家の发掘—最終選考会に出場。2007年デビュー小説集『わたしたちに許された特別な時間の終わり』を新潮社より発表し、翌年第二回大江健三郎賞受賞。2012年4月、最新作『現在地』を発表。